

5. 市場を核とした周辺地域との共生

(1) 周辺地域との共生の基本的な方針

- 中央卸売市場の再整備に伴い、周辺事業者や地域住民等との合意形成を図り、国道25号、県道筒井二階堂線、西名阪自動車道、佐保川で囲まれた地域において、**周辺地域と共生した一体的なまちづくり**を目指す。
- 中央卸売市場を**都市の個性や魅力を再構築**する重要な拠点と位置づけ、市場事業者、消費者、生産者のみならず、市場周辺の事業者、加工事業者、運送会社、スーパーマーケット等と連携し、**地域の活性化を推進**する。

(2) 周辺地域との共生による効果等

■ 交流人口の拡大

市場再整備を契機とした観光客やビジネス客等の**新たな消費層の創出**

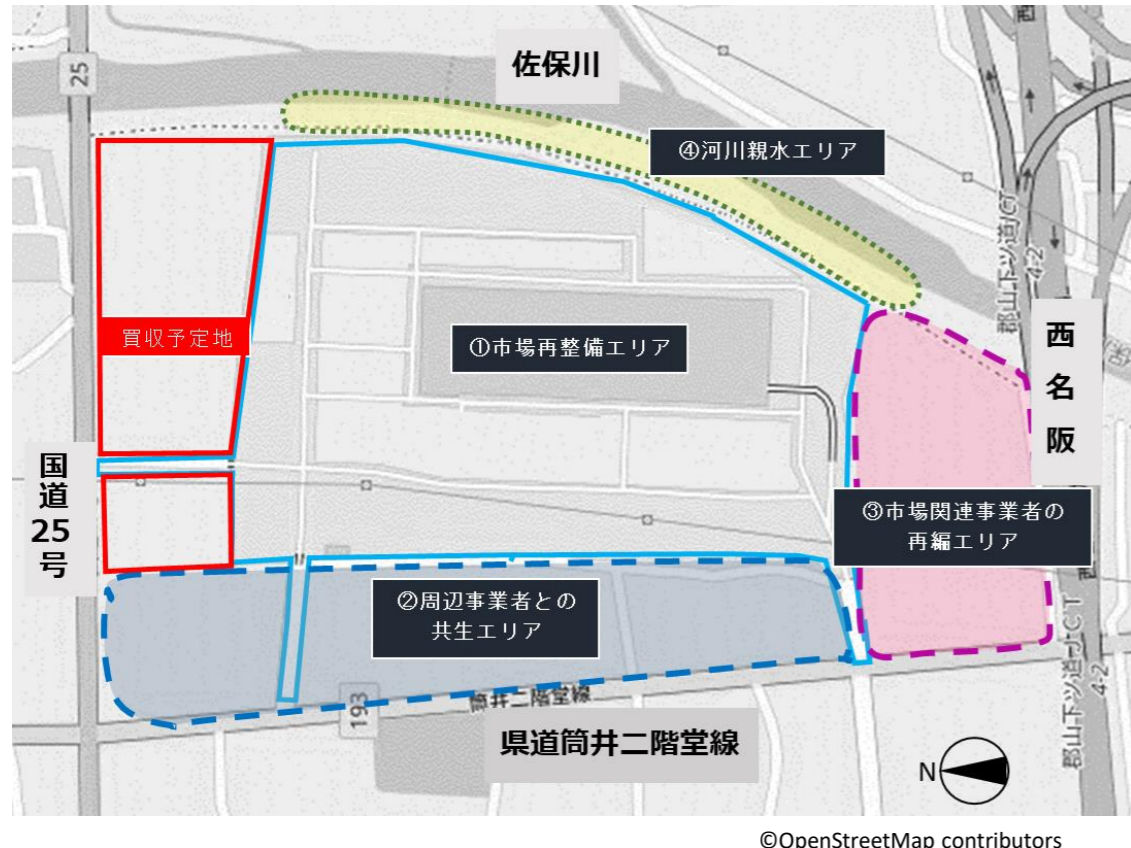
■ 快適で利便性の高い生活圏の創出

生活サービス施設（買い物・飲食）の充実による**周辺地域住民の利便性の向上**

■ 周辺企業の活性化

ビジネス需要や販路拡大による**周辺企業の活性化や再編**

(3) 周辺共生エリアの考え方



©OpenStreetMap contributors

	共生エリアの考え方	概要
①	市場再整備エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市場施設のスリム化・高度化 ・ 安全で安心な食の提供 ・ 「奈良市場ブランド」の創出
②	周辺事業者との共生エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再整備による事業拡大等の相乗効果 ・ 賑わい創出による沿道サービスの発展 ・ 市場で働く人や地域住民等に向けた多様な業種展開
③	市場関連事業者の再編エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再整備による将来的な事業の再編 ・ 新たな雇用機会の創出等
④	河川親水エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐保川河川敷との一体的な修景整備 ・ 市場敷地内から佐保川へつながる散策遊歩道の整備 ・ 市場とスイムピア奈良を結ぶ自転車道の整備検討